

【津松阪港】

日時：(第1回)平成23年10月3日(月) 10時00分～11時30分 …(○)

(第2回)平成23年11月28日(月) 10時00分～11時30分 …(●)

構成員：(座長)三重大学名誉教授、(自治体)三重県、津市、松阪市

(経済団体・企業)津商工会議所、松阪商工会議所、三重海運(株)、セントラル硝子(株)、辻製油(株)、

ヴァーレ・ジャパン(株)、津エアポートライン(株)、ユニバーサル造船(株)、JFEエンジニアリング(株)

(関係行政機関)四日市海上保安部、鳥羽海上保安部

(事務局)中部地方整備局

津松阪港 検討会議での構成員からの主な発言内容

1. 地震・津波対策の現状について

- 対策として社員教育や避難訓練を進めている。【民間】
- 岸壁の耐震化や、護岸の液状化対策を実施中。【自治体】
- M9に対応した津波シミュレーションを実施中。(10月3日公表)【自治体】
- 津波に対する避難訓練の実施、BCPセミナーの実施状況について報告。【民間】
- 船舶避難に関する会議開催状況を報告。【国】
- 避難ビルの指定や避難経路の確保など、津波避難計画に関する検討状況を報告。【自治体】

2. 今後の地震・津波対策について

- 人の命が一番。【民間】
- ハード的な整備を進めていく一方、避難におけるソフト対策も重要。【民間】
- 地震等の発生時の対応・対策を進める。【民間】
- 東日本大震災をうけて、老朽化対策を緊急的に対応していく。【自治体】
- 海岸護岸のみならず、河川からの遡上についても検討が必要。【自治体】
- 情報を正確かつ速やかに共有できるシステム構築が必要。【自治体】
- 松阪港の防波堤、防潮堤の老朽化対策を要望。【民間】
- 有事の際に、一体的(国・県・市)な体制構築が必要。【民間】
- 港湾BCP等について連携して検討していきたい。【民間】

3. その他

- 次回(第2回)会議では、各企業の防災対策や港湾・海岸整備に対する要望について紹介予定。
※各企業へアンケートを実施。
- 基本方針について、構成員よりご意見を賜り、第3回検討会議にて最終案を提示。